

am I infected?

(アム アイ インフェクテッド)

am I infected? by YNU 横浜国立大学

あなたの家のルーターが危ない!

am I infected? は、横浜国立大学 情報・物理セキュリティ研究拠点が運営するマルウェア感染・脆弱性診断サービスです。近年、家のルーターやウェブカメラなどのIoT機器を狙ったサイバー攻撃が急増しており、あなたのご自宅のルーターも感染している危険性があります。まずは、感染状況を調べてみませんか？

簡単 1分 無料 感染をチェックする

⚠️ Wi-Fiに接続してからはじめてください

メールアドレスを入力

現在の環境を選択

このサイトを知らなかった場合は?

私はロボットではありません

reCAPTCHA プライバシー・利用規約

初回利用に同意して 感染診断をはじめ

この感染調査は、横浜国立大学が研究結果を還元する目的で運営しています。費用の請求を行ったり、不必要な個人情報を開示することは絶対にありません。

am I infected? とは

am I infected? とは

感染するとうなるの?

数字で見る コンピューターウイルス

よくある質問

IoT機器のマルウェア感染と脆弱性を確かめる検査サービスです。

<https://amii.ynu.codes/>

アクセスするだけで、あなたのネットワーク環境のセキュリティを診断するWebサービス

アプリ不要

スピード診断
(入力1分、診断5分)

無料で何度でも

Webサイトへ

am I infected?



IoT機器向けマルウェア感染診断サービス

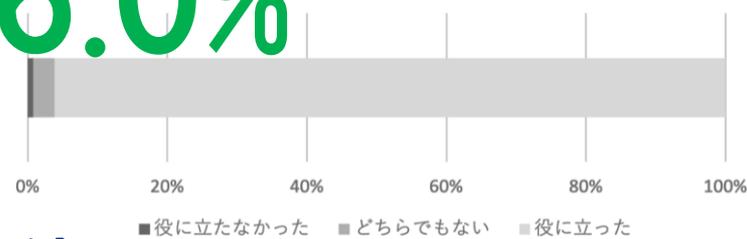
am I infected? のユーザ体験

診断画面

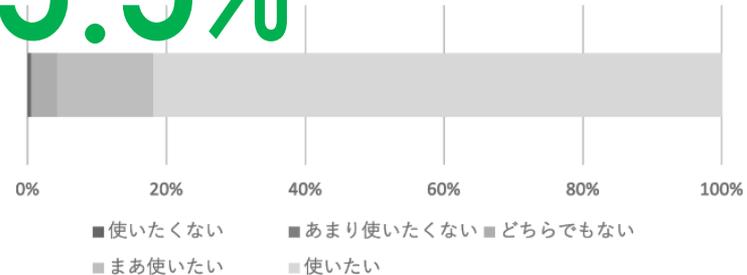
STEP1)ご自宅のWIFIで「am I infected?」にアクセス

入力1分

「役に立った」
96.0%



「また使いたい」
95.5%



診断5分

脆弱性疑い 感染疑い 問題なし

延べ利用者数
総検査回数

101,943人
166,454件

延べ618件の脆弱性*と358件の感染*を検出

(*疑いを含む)

「サポート依頼ボタン」で対策サポート

IoT機器向けマルウェア感染診断サービス

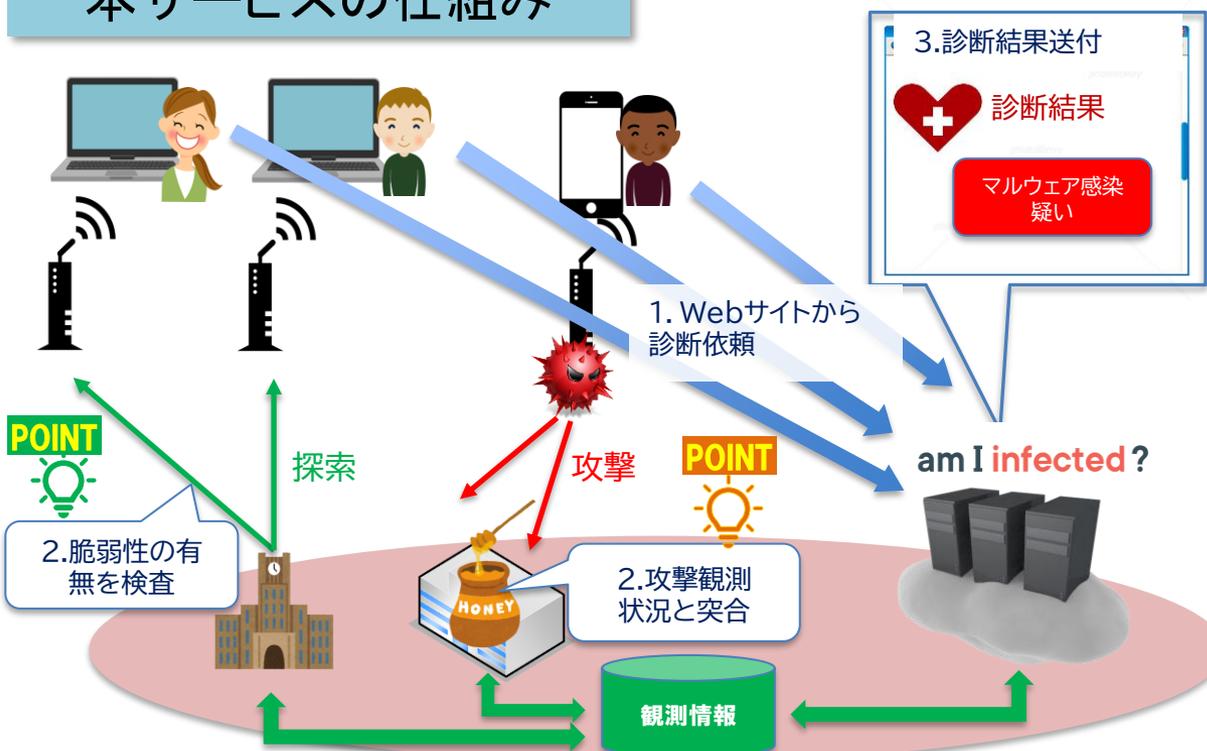
am I infected? の特徴と仕組み

本サービスの特徴

最先端サイバーセキュリティ研究成果を一般ユーザのセキュリティ向上に**直接活用**

- ハニーポット等観測結果を用いたユーザ保護サービスとして**世界初の試み**
- ユーザフィードバックにより新たな研究課題を発見し、サービス向上に役立てる**エコシステム**構築

本サービスの仕組み



純国産サイバーセキュリティ技術の結集

- POINT** NICT¹⁾の世界最大規模の観測システム“NICTER”によるデータ提供 (CYNEX²⁾ 枠組みを活用)
- POINT** 株式会社ゼロゼロワンによるIoT検索エンジン“Karma³⁾”技術提供

1) 国立研究開発法人情報通信研究機構

2) サイバーセキュリティネクサス

(<https://cynex.nict.go.jp/>)

3) <https://www.00one.jp/karma/>